



不具合

- [バグ検索ツール](#) (1 ページ)
- [12.5\(1\)SU4 に関する警告](#) (2 ページ)

バグ検索ツール

システムは、シビルティ（重大度）に従って既知の問題（バグ）を格付けします。これらのリリースノートには、次のバグレベルの説明があります。

- シビルティ（重大度）レベル 1 または 2 のすべてのバグ
- 重大度レベル 3 の重要なバグ
- お客様から報告されたすべてのバグ

任意のリリースの任意のシビルティ（重大度）のオープンな警告および解決済みの警告は、お客様が必要に応じて障害情報を検索できるオンラインツールである Cisco バグ検索ツールを使用して検索できます。

Cisco バグ検索ツールにアクセスするには、次のアイテムが必要です。

- インターネット接続
- Web ブラウザ
- Cisco.com のユーザ ID とパスワード

Cisco バグ検索ツールを使用するには、以下のステップに従います。

1. Cisco バグ検索ツールにアクセスします: <https://tools.cisco.com/bugsearch/>。
2. 自分の Cisco.com のユーザ ID とパスワードでログインします。
3. 特定の問題に関する情報を検索する場合は、[Search for] フィールドにバグ ID 番号を入力し、[移動 (Go)] をクリックします。



ヒント バグの検索、保存された検索の作成、バググループの作成などの方法については、[バグ検索] ページの [ヘルプ (help)] をクリックしてください。

12.5(1)SU4 に関する警告

次の表は、このリリースで開いている注意事項のリストです。 <https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/> のバグ検索ツールで障害を検索できます。

12.5(1)SU4 に関する警告

未解決の警告と解決済みの警告のリストについては、それぞれの Readme ファイルを参照してください。

- [Cisco Unified Communications Manager リリース 12.5\(1\)SU4 の ReadMe ファイル](#)
- [Cisco Unified IM and Presence リリース 12.5\(1\)SU4 の ReadMe ファイル](#)

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。